

2022 年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

民事法学・公法学専攻（英 語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

1. 以下の英文を、日本語で10行程度に要約しなさい。
2. 下線を付した英文を和訳しなさい。

出典 Elizabeth Pollman, *The Supreme Court and the Pro-Business Paradox*, 135 Harv. L. Rev. 220.

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

政治学専攻（英語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の問1、問2の両方の問題に解答しなさい。

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

出典 Canovan, Margaret. 1999. "Trust the People! Populism and the Two Faces of Democracy," *Political Studies*, 47 (1): 4-5.

**priorité aux Français* = フランス人優先

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

政治学専攻（英語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

出典 Kertzer, David I. 1988. *Ritual, Politics, and Power*. New Haven: Yale University Press.
P6.

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

民事法学・公法学専攻（フランス語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の仏文を日本語に訳しなさい。

(出典 *JurisClasseur Divorce, Fasc. 700-20 : Violences conjugales, par Mélina DOUCHY-OU DOT et*

Laurent SEBAG, 2021)

答案用紙別紙

2022 年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共 通（中国語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の中国語を日本語に直しなさい。

（出典：「中共中央關於党的百年奮鬥重大成就和歷史經驗的決議」、『人民日報』2021 年 11 月 17 日）。

答案用紙別紙

2022 年度 法学研究科入学試験問題 (後期博士課程)

共 通 (スペイン語)

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の文を和訳してください。

出所 : María Fernanda MORENO, "El rol del apoyo en el derecho a la salud," *Pensar en Derecho*, a. 10,

no. 18, 2021, pp. 207-260. ただし、文章の 部を改変し、文章中の引用を省略した。

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共通（朝鮮語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章を日本語に翻訳しなさい。

<中略>

出典：「停戦協定」 韓国外交部 [https://www.mofa.go.kr/www/brd/m_3984/view.do?seq=341009]

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共通（日本語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の文章を読み、設問に答えなさい。

- 問題一 傍線部①について、明治以前の編成原理とどのよう
に異なるのか説明しなさい。(一〇行程度)
- 問題二 傍線部②について、「二次会的なるもの」と「二次
会的なるもの」それぞれの意義を比較して説明しな
さい。(一五行程度)

(出典) 河野有理「二次会的思想」を求めて——「今の時代」
における社交の模索「谷口功一・スナック研究会」(編)『日本
の夜の公共圏 スナック研究序説』(白水社、二〇一七年)一
四九—一五四頁。

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共 通（史料読解）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

【設問】

以下の書簡は、帝国議会開設に先立ち大蔵省が予算制度を構築するにあたり、旧会計法の立案過程について大蔵省首脳間で取り交わされたものである。書簡の差出人である大臣は都下に如何なる疑問を投げかけたのか、当時の法案審議過程とその背景を踏まえて、説明を加えなさい。

答案用紙別紙

2022年度 法学研究科入学試験問題（後期博士課程）

共通（統計学）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1. X は区間 $[0, 2a]$ で一様分布する確率変数である（ただし、 $a > 0$ とする）。

(1) X の分散を求めよ。

(2) X の期待値を μ 、標準偏差を σ で表すとき、 $X - \mu > \sigma$ となる確率を小数点以下2桁まで求めよ。ただし、 $\sqrt{3} \approx 1.732$ である。

(20点×2=計40点)

2. 住宅ローンの審査結果を申請者の属性に回帰した結果が表1に示されている。被説明変数は、審査を通れば1、通らなければ0をとる変数である。

表1：住宅ローンの審査結果についての分析

	(a) 線形確率モデル		(b) ロジットモデル	
	係数	s.e.	係数	s.e.
定数項	0.937	0.0527	3.802	0.595
white	0.129	0.0197	0.938	0.173
loanprc	-0.147	0.0375	-1.905	0.460
married	0.046	0.0163	0.503	0.178
hrat	0.002	0.0013	0.013	0.013
他の変数	
	adj R2	0.159	pseudo R2	0.186

説明変数は表に掲載したものを含めて15個（定数項を除く）。報告を省略した変数は申請者の財務状況を表す変数などである。サンプル数は1971。s.e.は標準誤差を表す。

説明変数 white: 申請者が白人なら1そうでなければ0; loanprc: 融資額/住宅価格; married: 結婚していれば1そうでなければ0; hrat: 住居費/所得 (J.Wooldridge, Introductory Econometrics, Thomson South-Western, 2006 付属のデータセットを用いた)

(1) 線型確率モデルにおける white の係数を解釈せよ。

(2) 線型確率モデルにおける white の係数の t 値を求め、0 と有意に異なるか検定せよ（該当する自由度の t 分布に従う確率変数の 97.5% 点は 1.96 である）。

(3) 線型確率モデルによる推定の問題点を指摘せよ（結果だけでよい）。

(4) ロジットモデル（ロジスティック回帰モデル）によると、白人であることが審査に通る確率をどのくらい増加させるか。ただし、white 以外の他の説明変数は全て平均値をとるとして求めよ。ロジスティック分布の密度関数を $f(\cdot)$ 、説明変数の平均値×係数の合計を y とすると（定数項も含む、ただし white の値は 0 とする）、 $f(y) = 0.1423$ である。

(15点×4=計60点)

答案用紙別紙